

# 建築とまちづくりセミナーIN金沢 2013

会場 本多の森会議室 (旧) 石川厚生年金会館

23

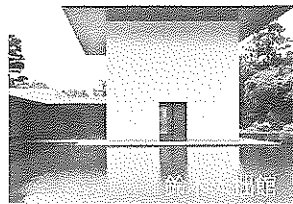
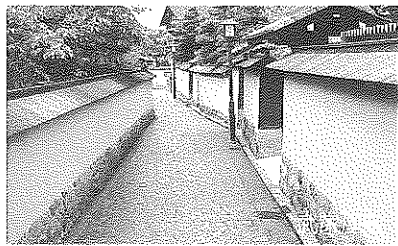
FRI  
8月

24

SAT  
8月

25

SUN  
8月



## 8月23日 (金)

受付 13:00

第1講座 13:30~15:15 転換期の捉え方と建築家の職能 講師 櫻井康宏氏

第2講座 15:30~17:30 落水荘のF.L.ライト 講師 三沢浩氏

大交流会 18:00~20:00 兼見御亭(金沢料理・兼六園)

## 8月24日 (土)

受付 9:00

第3講座 9:15~12:15 木構造文化と町家・町屋—金沢 講義と見学の講座 講師 永山孝一氏

昼食 12:15~13:00

第4講座 13:00~14:45 東日本大震災・住民主体の復興 まちづくりへの挑戦 講師 新井信幸氏

第5講座 15:00~16:45 北欧住宅と日本の古民家に学ぶ エコハウスの作り方 講師 丸谷博男氏

8月25日 (日) 見学会 9:00~ A・B・Cコース

主催 新建築家技術者集団

後援 (一社)石川県建築士会 (一社)石川県建築士事務所協会 (公社)富山県建築士会 (一社)富山県建築士事務所協会

(公社)日本建築家協会北陸支部 (一社)日本建築学会北陸支部 NPO日本民家再生協会

(一社)日本コンストラクション・マネージメント協会北信越支部 石川工業高等専門学校 富山大学芸術文化学部 福井大学 順不同

## ◆ 講座内容 ◆

### ●第1講座 23日(13:30~15:15)

#### 講座名『転換期の捉え方と建築家の職能』—西山卯三の社会化論からの展開—

- 内 容：1. 新建と私と西山卯三先生  
2. 時代の転換期の捉え方  
3. 西山卯三の社会化論と「生活の社会化」論  
4. 「発達と教育」論における「個性化」と「社会化」  
5. 人間と社会の関係における「専門家の役割」  
6. 発達の最近接領域における「教育的働きかけ」  
7. 現代における「建築家の職能」

講 師： **櫻井 康宏** 福井大学名誉教授、前福井大学副学長、工学博士  
さくらい やすひろ ●1971年 名古屋大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了

●1971年 福井大学建設工学科助手、助教授、教授、副学長を経て2012年定年退職

主要作品(基本設計監修)：「ゆきんこ共同保育所」、「知的障害者施設ハスの実の家」、「鷹巣ひかり保育園」、「つくしんぼ保育園」等  
主要著書(共著)：『新建築学大系 21、地域施設計画』、『生活派建築宣言』、『障害者福祉学』、『住まいの事典』、『幻の都市計画』、『住まい学入門』他

### ●第2講座 23日(15:30~17:30)

#### 講座名『落水荘のF.L.ライト』

- 内 容：1. 『落水荘のすべて』(王国社、2013. 6)の出版に際して  
2. すべては語れない「落水荘」という名建築  
3. 「落水荘」は特殊な有機的デザインの住宅  
4. 伝説やスキャンダルの多かったライトの長い生涯  
5. スライドで見るライトの主要作品(約200枚)

講 師： **三沢 浩** 建築家/榎三沢建築研究所代表、新建築家技術者集団・代表幹事  
みさわ ひろし ●1955年 東京芸術大学建築科卒業/レーモンド建築設計事務所勤務

●1963年 カリフォルニア大学バークレー校講師

●1966年 三沢浩研究室主宰/横浜国大、東京理大講師

●1991年 榎三沢建築研究所代表

現在 新建・寺子屋、自由学園明日館公開講座などの講師

主要作品：「平塚聖マリア教会」、「吉祥寺レンガ館モール」、「深大寺仲見世及び水車館」、「葛飾柴又寅さん記念館」、「松代大本営平和記念館(基本)」、「東京大空襲・戦災資料センター」、「上野中央通りシンボルロード」等

主要著書：『建築文化はどこへ』、『アントニン・レーモンドの建築』、『A・レーモンドの住宅物語』、『F・L・ライトのモダニズム』、『F・L・ライト入門』、『レーモンドの失われた建築』、『レーモンド夫妻のシンプルライフ』、『建築新大陸アメリカの百年』他

### ●大交流会 23日(18:00~20:00)

会場：兼見御亭(加賀料理、兼六園)、会場本多の森から徒歩10分

### ●第3講座 24日(9:15~12:15)講義と近辺見学の講座

#### 講座名『木構造文化と町家・町屋—金沢』

- 内 容：1. 金沢の住まいから何を学ぶか  
2. 木構造文化と町家・町屋  
3. 住居の集合形式「集まって住むということ」  
4. 「老人漂流社会と子どもたちの遊べない街」という現実はどう立ち向かうのか  
5. 住み続けられるまちづくり

後半は、付近の近代建築と長町武家屋敷跡等を見学します。

講師： **永山 孝一** 建築家／㈱金沢建築とまちづくり研究所会長、いしかわ自治体問題研究所代表世話人  
ながやま こういち ●1944年 金沢市生まれ  
●1962年 金沢市立工業高校建築科卒、㈱五井建築設計研究所勤務、設計部長等歴任  
●1991年 独立  
●元新建石川支部事務局長、元金沢市まちなか定住促進会議委員

主要作品：「漆其童夢うるし蔵」、「寺井病院+老健施設手取の里」、「富木医療器㈱本社」、「ホテル百万石レストラン大観」、  
「兼六園夕顔亭(改修)」、「兼六園内橋亭(改修)」、他

主要著書(共著)：『まちづくりの戦略』、『住まいと通り』、『人間都市・金沢裏通り復権を』他

## ●第4講座 24日(13:00~14:45)

### 講座名『東日本大震災・住民主体の復興まちづくりへの挑戦』

内容：被災各地において行政主導、スピード偏重で復興事業が進められている。誰のための何のための復興なのか問い直す必要がある。講座では新井が取り組む住民主体の復興まちづくり(あすと長町仮設住宅団地-233戸、荒浜地区、三本塚地区)の現状と課題を紹介し、展望について考えたいと思う。

講師： **新井 信幸** 東北大学工学部建築学科准教授、学術博士  
あらい のぶゆき ●千葉大学工学部博士課程修了  
●㈱ハウジングアンドコミュニティ研究員を経て2009年から現職  
専門は建築計画・住まいまちづくり

主な研究テーマ：住宅貧窮者のための居住支援の研究、住宅ストックの活用方策の研究

## ●第5講座 24日(15:00~16:45)

### 講座名『北欧住宅と日本の古民家に学ぶエコハウスの作り方』

内容：北の寒さに対応して培われてきた北欧住宅。そこにはペチカがありました。蓄熱体による輻射暖房です。  
また、日本の古民家には、茅葺き屋根という夏冬通しての断熱材と夏の気化熱利用の冷却装置という素晴らしい屋根。そして蓄熱力と調湿力を兼ね備える土壁がありました。さらには、地球の地熱を活用する土間があり、一万年以上の人間の暮らしと命を支えてきた技術がありました。  
これらの技術を、改めて学び、理解し、現代住宅の力任せの建築工法に反省し、日本のエコハウスを作る方法を提案します。

講師： **丸谷 博男** 一級建築士事務所エーアンドエーセントラル代表取締役、エコハウス研究会主宰(会員数1,500超)、  
まるや ひろお 新建築家技術者集団全国常任幹事、東京芸術大学及び多摩美術大学非常勤講師  
●1974年 東京芸術大学建築学科大学院卒業、同大学非常勤講師  
●1975年 芸大奥村昭雄研究室助手  
●1983年 独立

主要作品：「宮城野山荘」、「吉井町の家」、「照葉の家」、「富士市の家」、「松戸の家」、「永福町の家」等、  
照明器具デザイン/パナソニック「HOME ARCHIT」シリーズ

主要著書：『住まいのアイデアスケッチ集』、『実践木造住宅のディテール』、『家づくり100の心得』、『家づくりを成功させる本』、  
『男と女の建築家が語る家づくりの物語』、他

## ●見学会 25日(9:30~)

- Aコース 金沢市街地の明治・大正・昭和初期建築めぐり
- Bコース ひがし茶屋街(伝建地区・1820年頃建築)、にし茶屋街めぐり
- Cコース 加賀市橋立(伝建地区・1880年頃建築)、付近の近代建築めぐり

# ★ 参加方法

## 1. 参加費

(円)

	8月23日(金)				8月24日(土)					合 計
	第1講座	第2講座	大交流会	宿泊 朝食含	第3講座	昼食	第4講座	第5講座	宿泊 朝食含	
大 人	2,000	2,000	5,500	6,500	2,000	1,000	2,000	2,000	6,500	29,500
学 生	1,000	1,000	5,500	6,500	1,000	1,000	1,000	1,000	6,500	24,500
小・中学生	0	0	0	5,000	0	1,000	0	0	5,000	11,000
幼 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

\* 1講座毎に参加できますが、講座参加者のご家族以外は  
宿泊だけの参加はできません。

**1講座でも参加できます!!**

## 2. 申込み方法 (A・Bどちらかの方法でお申込み下さい)

A : 同封の申込み書に参加必要事項をご記入の上、FAXまたはメールで送信して頂き、振込み期日  
までに、申込み金5,000円を指定銀行口座にお振込み下さい。(手数料はご負担願います。)

B : 同封の申込み書に参加必要事項をご記入の上、申込み金5,000円を添えて現金書留にて、期間  
内に郵送して下さい。

※ 尚、申込み締め切り後のキャンセルについては、申込み金を返却致しません。

## 3. 申込み時の注意事項

※申込み書は、お1人様1枚ずつご記入下さい。

## 4. 申込み・問い合わせ先

新建築家技術者集団 全国事務局 (担当: 山本喜代子)

〒162-0811 東京都新宿区水道町2-8 長島ビル2階

TEL. 03-3260-9800 FAX. 03-3260-9811

メール shinken@tokyo.email.ne.jp

ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/shinken/tokyo/>

銀行振込み口座 みずほ銀行 新宿新都心支店 普通 3914020

(名義)新建築家技術者集団

新建築家技術者集団 石川支部 事務局長 杉山 真 TEL. 090-3291-4324

## 5. 申込み締切・振込み期日

2013年7月31日(水)

宿泊に余裕がありませんので、定員になり次第、申込みを締め切らせて頂きます。

お早めにお申込み下さい。不明な点は上記までお問い合わせ願います。

## 6. 主 催

新建築家技術者集団 セミナー実行委員長: 永山孝一(石川支部)

代 表 幹 事: 本多昭一(京都府立大学名誉教授)・三沢 浩(建築家)

垂水英司(前兵庫建築士会長)・中島明子(和洋女子大学教授)

全国幹事会議長: 高橋偉之(建築家)、全国事務局長: 今村彰宏(建築家)

# 交通のご案内 ACCESS



## 会場：本多の森会議室

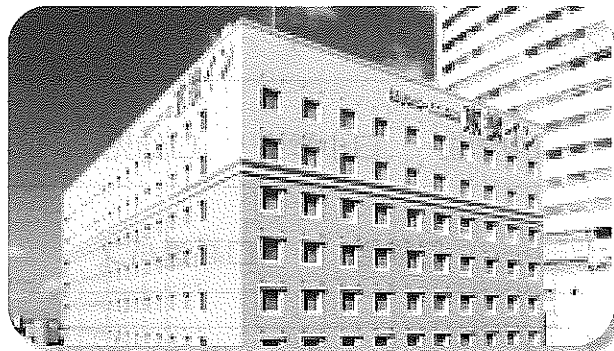
〒920-0935

石川県金沢市石引4-17-1

TEL 076-231-0191

FAX 076-231-0192

HP <http://www.notoaqua.jp/fureai/hondanomori/index.html>



## 宿泊：東横INN香林坊

〒920-0961

石川県金沢市香林坊2-4-28

TEL 076-232-1045

FAX 076-232-1047

HP <http://www.toyoko-inn.com/hotel/00171/index.html>



## 大交流会：兼見御亭

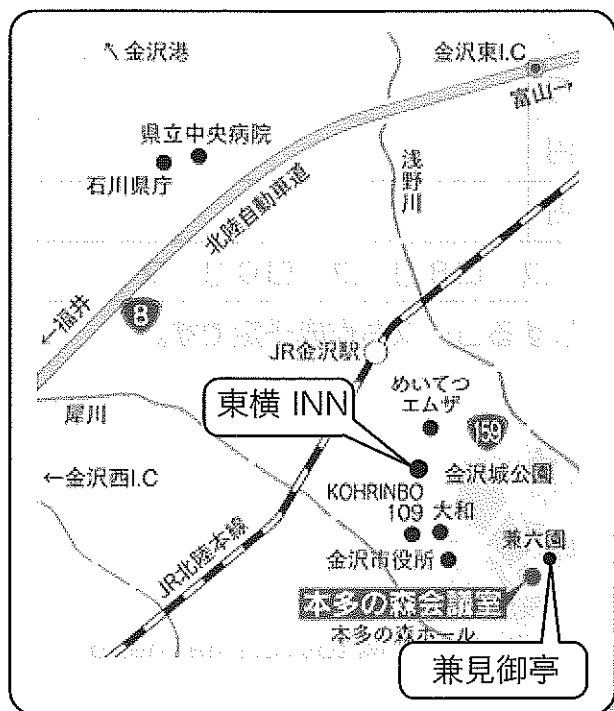
〒920-0933

石川県金沢市東兼六町2番37号

TEL 076-222-1600

FAX 076-223-8828

HP <http://www.kenrokuen.jp/>



## 会場：本多の森会議室までの交通案内

電車：

JR北陸本線金沢駅より車で約15分

バス：

金沢駅東口バスターミナル3番乗り場からバスで約20分(出羽町下車徒歩3分)

車：

北陸自動車道金沢西IC・金沢東ICより約25分

飛行機：

小松空港より、金沢駅行きバス(約1時間)香林坊下車徒歩10分

# 建築とまちづくりセミナー in 金沢2013

☆ 参加申込書 ☆ お1人様1枚の申込書をお書き下さい。

ふりがな  
お名前

男 女

年齢

ご住所 〒

所 属 (勤務先、学校等)

TEL ( ) - FAX ( ) - Mail

緊急連絡先 (事前連絡が必要な場合もありますので携帯電話等) TEL ( ) -

新建会員 ( ) 支部)  一般  学生  中学生  小学生  幼児

予定交通手段  自家用車  さんの車に便乗  鉄道  高速バス

		参加するものに○印 をご記入下さい。	参加費 (別紙一覧表をご覧ください)	備考
23日(金)	第1講座		円	
	第2講座		円	
	大交流会		円	
	宿 泊		円	
24日(土)	第3講座		円	
	昼 食		円	
	第4講座		円	
	第5講座		円	
	宿 泊		円	
合 計			円	
25日(日)	見学会	<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない <input type="checkbox"/> Aコース <input type="checkbox"/> Bコース <input type="checkbox"/> Cコース		

※25日(日)の見学会は計画中ですが、資料だけお渡しするコースも作成予定です。

## ★ 申込先・振込先 ★

### 新建築家技術者集団

〒162-0811 東京都新宿区水道町2-8 長島ビル2階

TEL. 03-3260-9800 FAX. 03-3260-9811 E-mail:shinken@tokyo.email.ne.jp

銀行口座 みずほ銀行 新宿新都心支店 普通 3914020 (名義)新建築家技術者集団